

事業名 SLT発芽技術を用いた滋賀県産大豆商品の開発製造販売事業

連携体
 中小企業者：(株)シードライフテック(製造業)
 農林漁業者：農事組合法人ダイノウ(農業)
 連携参加者：高島市、京都大学農学部農学研究科、大沢興業(株)(不動産業)

サポート機関等 (財)滋賀県産業支援プラザ、地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

豊富な経験と高い技術で農産物を生産する農事組合法人ダイノウが高い栽培技術により栽培する滋賀県産大豆を、(株)シードライフテックが所有する※SLT発芽技術により生産された「発芽大豆」と、それを粉末加工した「発芽大豆粉」を新商品として販売する。

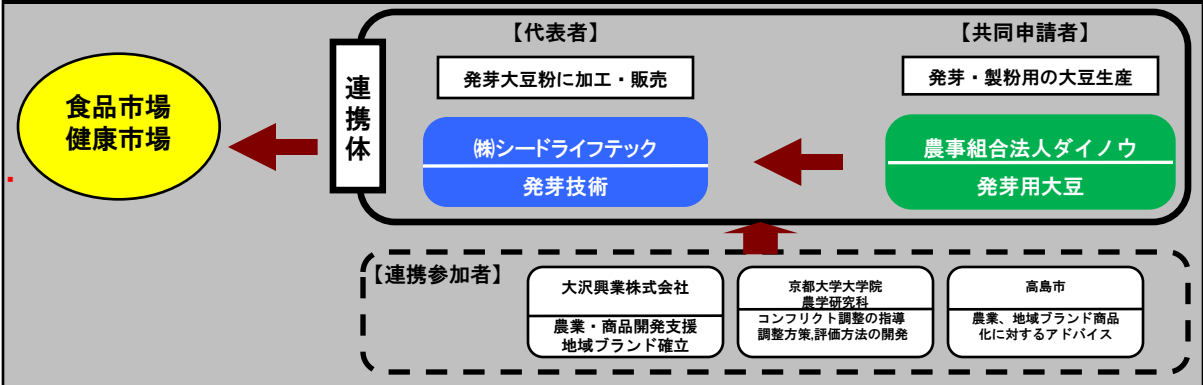
※すべての種子や穀物に応用できる発芽技術。新規性が高く注目されている。



◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

この新商品は従来品の一般大豆や大豆粉に比べて、香り、味(旨み)、食感に優れ、食物繊維やイソフラボン、ペプチド等の成分も豊富で、分子サイズが小さくなるため吸収もよい。また味噌醤油等の製造時の酵母発酵時間が短縮されるなど、最終食品製造の効率化にも繋がる。さらに「発芽大豆粉」においては粒度も従来品より微粉末にすることができるため、吸収性向上や新食感食材の提供も可能となる。

連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高8,000万円(平成25年度)
- ◆本連携に伴う新規雇用創出者数15名(平成25年度・連携体全体)
- ◆近江ブランド「発芽大豆シリーズ」の確立

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地):株式会社シードライフテック (滋賀県長浜市田村町1281-8)
- ◆電話番号:0749-53-1588
- ◆FAX番号:0749-53-1588
- ◆E-mail:customerinfo@indivi-wine.com
- ◆ホームページ:http://www.indivi-wine.com/slt/

地域 滋賀県 草津市 認定日 平成20年9月19日 通巻番号 5 - 20 - 003

事業名

青花の有効成分を抽出・粉末化した「青花粉末」の
食品開発、製造及び販売

連携体

中小企業者：青花食研(株)(製造業)
農林漁業者：(有)クサツパイオニアファーム(農業)
連携参加者：中村農園(農業)、(株)水谷実商店(農業)

サポート機関等

(財)滋賀県産業支援プラザ、地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆**連携の経緯**

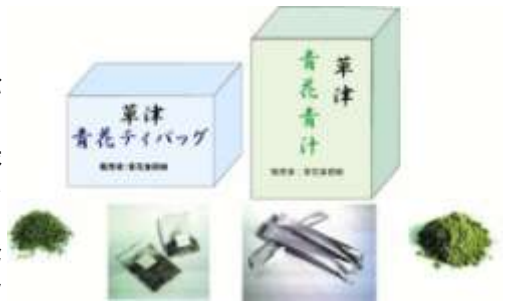
青花食研(株)は、最近の研究で草津市の市の花であるツユクサ科の「青花」に食後の血糖値上昇を抑える有効成分が含有されることに着目。農業者である(有)クサツパイオニアファームと野菜や水稲で培った無農薬・有機栽培農法を青花に活用することで合意。両者の連携により、有効成分を多く含む安全・安心な青花の生産供給を可能とし、さらに新規の乾燥技術を駆使することで、青花の葉緑素を残した青花緑色粉末を製造。青花を原料とした新たな商品開発に取り組む。



◆**新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力**

本事業で新たに開発する商品は、青花食研(株)の親会社が取得した特許(血糖値上昇抑制食品・機能性食品)を活用し、青花の有効成分を損なわず粉末に加工したものであり、緑色で味も抹茶の様にうまみが備わっており、他に見られない商品である。

既存の青花関連商品の販売店や商品(青花茶)の共同開発を行う企業の関連会社である大手健康食品メーカーの販路等を活用し、トレーサビリティを取り入れた安全、安心な健康志向食品としての市場展開を行う。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高 6,400万円(平成24年度)
- ◆本事業に伴う新規雇用創出者 35名(平成24年度・連携体全体)
- ◆地域ブランド「青花」の確立
- ◆休耕田の活用
- ◆青花畑が新たな観光名所として集客が見込める

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地): 青花食研株式会社
(滋賀県草津市野路東1-1-1)
- ◆電話番号: 077-562-1474
- ◆E-mail: nishigaki@spirulina.co.jp